

学校名 かわごえしりつかすみがせききたしょうがっこう
川越市立霞ヶ関北小学校
所在地 埼玉県川越市伊勢原町5-1-1
電話 049-231-1968

1 本校の概要

本校は現在、25 学級、児童数 883 人の大規模校である。平成 14 年、移転改築により市立西図書館及び伊勢原公民館との複合施設として開校した。特色ある施設を生かした魅力ある教育の実現を目指し、ペア学級担任制やオープンスペースを活用した児童主体の授業を展開、図書館や公民館と一体となった教育活動の推進などに重点をおき、その具現化に努めている。

2 本校の実践の概要

(1) 本校の実践の特色

本や図書館を身近に感じられるように掲示や本の展示を工夫したり、読みたいときにすぐに本を手にすることができるように、図書室のほかに各階に図書コーナーを設けたりして、読書意欲を高める環境作りに努めている。また、様々な図書に関する行事や取組を実践していくことで、よい本と出会い、本と触れ合える機会を多くもてるようにしている。

朝の一斉読書（読書タイム）

毎週金曜日の朝、全校一斉読書を 15 分間実施。教師も児童と一緒に読むことで、読書に向かう手本を示すようにしている。

「子ども読書週間」での読書推進活動

学校図書館部が、校内ビデオ放送で本の紹介や本に関するクイズなどを三日間にわたって行い、その後、紹介された本を図書室にコーナーを設置して貸し出した。

読書月間の取組

図書委員会が中心となり、読書郵便・読書ビンゴ・読書集会・縦割グループの読み聞かせ会等を実施。読書集会では、パネルシアターやスライドなどを行っている。

読書記録「小江戸マラソン」の継続

読書意欲を高める目的で、読書後の記録に市内全小学校が取り組んでいる。



読書の場の設置

図書室「ゆめのもり」は、オープンスペースになっており、開

放的である。おすすめの本や季節の行事に合った本のコーナーを設け、図書委員が作成したお便りや本の紹介ポスターを掲示し、



楽しい雰囲気になっている。

読書コーナー「ゆめのひろば」は、各階の廊下の一角に設けてあり、休

み時間や読書タイム等に利用している。

(2) 地域との連携

市立図書館との連携

司書の方に、学年の要望に応じたテーマでブックトークをしていただいている。また、休み時間に、市立図書館の自由利用を行っている。

学習支援ボランティアによる読み聞かせ



公民館の学習支援ボランティアが、金曜日の業間休みに、また、各クラスに学期に 1～2 回読み

聞かせを以下の手順で実施している。

- ア 公民館だよりで支援者の募集をする。
- イ 学校とボランティアの打合せを行う。
- ウ 学習支援実施後、活動内容を記録する。
- エ 学習支援のための研修会に参加する。

3 成果と今後の課題

- (1) 利用しやすい読書環境に努めた結果、児童や教師の図書への関心が高まってきた。
- (2) 公立図書館や公民館との連携により学校と地域が結び付き、活動が広がってきた。
- (3) 様々な取組の実施で、児童が本に触れる機会が増えた。さらに読書量の個人差を縮める努力をしていきたい。